



小平二中だより

令和6年度 第7号

発行 令和6年10月1日

小平市立小平第二中学校

校長 吉田 功



自閉症・情緒障がい特別支援学級の開設に向けて

校長 吉田 功

10月になり、朝夕は大分過ごしやすくなりました。校内では、夏休みから始まった北校舎2階での自閉症・情緒障がい特別支援学級への改装工事が佳境を迎えています。

さて、私たちは一人一人顔が違いうように、それぞれ個性や特性があります。これを球体に例えると、みんなが同じ大きさの球体というわけではなく、人によって大きさが異なっていたり、ある部分が出っ張っていたり、へこんでいたりします。

例えば、自分の興味のある分野に対して高い集中力を発揮して、知識を深めていくことができる人は、仕事をする上での武器となり、専門性を活かすことで大きな成果を上げることできます。また、手順が決まっていってルーティン化された業務は、確実に着々とこなすことができるので、こういう人たちは、デザイナーやエンジニア、プログラマーや研究者などに向いていると言われています。

一方で、考えやアイデアがたくさん浮かぶことが多く、他の人にはない独創性や発想力が仕事に役立つという人がいます。また、新しい事業やプロジェクトの立ち上げ、コミュニケーションが鍵となる営業など、行動力が必要な場面で力を発揮することができる人がいます。こういう人たちは、営業や販売職、デザイナー、経営者などに向いていると言われています。

このように自分の個性や特性に合う環境が整うと、私たちは自分の能力を発揮することができます。しかし、環境が整わなかったり、短所が際立ってしまったりする場合は、学習面や行動面、対人関係において様々なまずきや失敗経験をくり返し、精神的ストレスや不安感を増したり、自信や意欲の喪失、自己評価や自尊感情の低下などを招いたりしてしまうことがあります。それは大人でも子どもでも誰でも同じです。

学校は、たくさんの生徒が一堂に会し学んでいるために、どうしても同じ学校価値観を生徒に要求し、同じ対応をせざるを得ないところがあります。そうすると、生徒によっては適応できなくなり、学力不振を始め、不登校やひきこもり、反抗的な態度や反社会的行動等の症状として現れてくる場合があります。

学校としては、様々な特性や性格をもっている生徒が、できるだけ一緒に学ぶということが原則としてありますが、今後は、多様な学びの場と、専門性のある教員が確保された選択肢が必要になってきます。その選択肢の一つが、来年4月に開設される自閉症・情緒障がい特別支援学級です。この学級の開設によって全ての生徒を網羅できるわけではありませんが、様々な個性・特性のある生徒がいる中で、一つの選択肢ができることは大変意義深いと思います。

これから学校では生徒会の力を借りて新学級の名前を考える取組を始めます。決まりましたら、また皆様に報告したいと思います。これを機会に保護者・地域の皆様にも新学級のことを知っていただけると幸いです。

2年がん教育講演

保健の授業の一環として、東京都立多摩総合医療センター、産婦人科の本多泉医師に授業をしていただきました。本多医師からは、がんについての正しい知識、ご自身の経験からお話をいただきました。生徒からはがんに対する考え方が変わった、自分の生活を見直していきたい、検診の大切がわかったので家族に勧めたい、とたくさんの感想があがりました。普段関わることの少ない医師から直接話を聞くことができ、今後の生活について考える貴重な機会となりました。

(2学年保健体育科 高橋 夏美)

3年修学旅行

3学年は奈良・京都へ修学旅行に行きました。事前に修学旅行がさらに楽しくなるように、薬師寺のお坊さんの説法、出汁屋さんの出汁の飲み比べ、吉村先生のお茶の授業がありました。旅行自体は、2学期スタート直後の出発でしたが、体調面も持ち物も準備万端で出発しました。基本は班行動で、初日は東大寺の大仏殿、宿舎での舞妓鑑賞を、2日目には青蓮院にて説法を聞き、抹茶やお琴を楽しみました。非常に暑い中での修学旅行でしたが、最後までみんな安全に帰ってきました。実行委員はルールや注意事項を決め、さまざまな点で全体を動かしてくれました。お疲れさまでした！保護者の皆様の御理解や御協力にも感謝いたします。（旅行の様子は学校HPの写真で確認してください。）
(3学年主任 遠藤 顕宏)



生徒会選挙

9月18日(水)小平第二中学校では、今年も生徒会選挙が行われました。生徒会本部役員に7名、専門委員会委員長に10名の生徒が立候補しました。立候補者たちは、それぞれ自分の公約や学校生活をより良くするためのアイデアを熱心に語りました。選挙運動期間中は、朝の挨拶運動やお昼の選挙放送が行われ、生徒たちの工夫と意欲が光りました。投票当日は、全校生徒が真剣な表情で投票に臨み、一票の大切さを感じている様子が伺えました。選挙を通じて、生徒たちは責任感やリーダーシップの大切さを学び、学校全体に良い影響を与えています。新しい生徒会のもと、今後の学校生活がさらに充実したものとなることが期待されます。
(生徒会担当 佐藤 秀介)

【生徒の活躍】

【野球部】

第10ブロック中学校野球秋季大会
小平第二中学校 VS 国分寺第二中学校 ●1-9

【吹奏楽部】

ブリヂストン オータムフェスティバル2024 参加
10月5日(於:ブリヂストンイノベーションパーク)

【女子バスケット部】

令和6年度小平市ジュニアバスケットボール大会
予選リーグ敗退

【バドミントン部】

令和6年度第62回市民スポーツ祭 シングルス大会
中学生以下の部 男子 準優勝 (2年)
女子 優勝 (1年)

【テニス部】

東京都中学校新人テニス選手権大会 第8ブロック大会
男子シングルス 準優勝 (1年)
男子ダブルス ベスト8 (2年)、 (1年)
女子シングルス 第3位 (1年)
女子ダブルス ベスト8 (1年)、 (1年)
東京都中学校新人テニス選手権大会
男子シングルス ベスト16 (1年)
男子ダブルス 1R (2年)、 (1年)
女子シングルス ベスト8 (1年)
女子ダブルス ベスト8 (1年)、 (1年)
1R (1年)、 (1年)

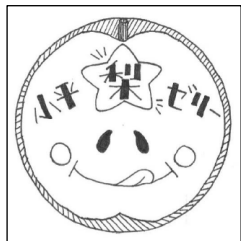
【サッカー部】

中学校サッカー第10支部新人大会
小平第二中学校 VS 小金井東中学校 2-1 勝利

【令和6年度小平市立中学校
給食梨ゼリーラベルデザイン】

最優秀作品

(1年)



【10月の主な行事】

日	曜	行 事
7	月	朝礼 避難訓練 ①議案書討議 中央委員会
8	火	⑥合唱練習
9	水	専門・中央委員会 保護者会(G)
10	木	⑥合唱練習
11	金	⑥進路説明会(3)
14	月	スポーツの日
15	火	⑥合唱練習(⑤⑥入替)
17	木	⑤⑥職場体験事前訪問(2)
18	金	安全指導 合唱コンクール学年リハーサル
21	月	①⑥ローテ ⑥合唱練習
22	火	合唱コンクール・学校公開日
23	水	授業研究(2) ⑤カット(1,3)
25	金	三者面談(3)始 3年⑤⑥カット 漢字検定
28	月	全校①⑥ローテ 3年⑤⑥カット
29	火	職場体験(2)始 3年⑤⑥カット
30	水	3年⑤カット
31	木	職場体験(2)終 三者面談(3)終 3年⑤⑥カット 宿泊学習(G)始